

素早く**消防車**や**救急車**に来てもらうため GPS機能を有効に!!



携帯電話で119番通報するとき、**GPS機能**が搭載されている機種でも、**GPS機能**を有効にしないと、通報者の位置情報が伝わらず、場所の特定に時間がかかる場合があります。消防車を出場させるための指令システムには、通報者の発信位置情報を自動的に消防指令センターに通知する「位置情報通知システム機能」があり、固定電話からの通報を受け付けると、ほぼ同時に正確な位置を把握することができますが、携帯電話では、基地局のエリアの大まかな位置(300m～数km)が通知され、**GPS機能**を有効にしている携帯電話では、その後10m～50m程度の範囲に絞り込み、通報者の位置を地図画面に表示することができます。すばやく消防車や救急車を出場させるために、事前に**GPS機能**を有効にするよう、設定をお願いします。



*** 問い合わせなどでの119番の使用は遠慮ください。**

【指令システムの地図画面イメージ】



携帯電話で通報受付時



GPS位置情報取得時

消防フェスタ開催

時：10月28日(日) 9:00～12:00
所：薩摩川内市消防局 中央消防署

- ◎はしご車・高所放水車体験搭乗
- ◎放水体験
- ◎防火衣装着体験
- ◎ロッククライミング
- ◎車両展示コーナー
- ◎じゃんけん大会
- ◎川内高校書道部による書道パフォーマンス
- ◎自転車発電レース

* 詳細については中央消防署へ
問い合わせください。☎(22)0143

消防局からのお知らせ

消防法令の改正に伴う
「消火器具の設置」について

2019年10月1日以降
新たに設置が必要となる飲食店

消火器が設置されていない飲食店などで、**次の全てに該当した場合は**、新たに消火器具の設置が必要となります。

- ①建物の延べ面積が150㎡未満である。
- ②飲食物を提供するため、**火を使用する設備または器具**を設けている。

* 詳しくは消防局予防課へ ☎(22)0135



火災からいのちや財産を守るために!



【編集】= 薩摩川内市消防局予防課 <http://www.satsumasendai-fd.jp>

薩摩川内市消防局

検索

昨年は、10月から12月までの3カ月間で、6件(うち4件が建物火災)の火災が発生しています。
(*死者:平成29年中は6人)

今年も26件の火災が発生し、死者が2人となっています。(平成30年8月末現在)

火災の多くは、ちょっとした不注意や、一瞬の気の緩みから発生しますが、火災の怖さを知り、火災に対する予防のポイントを押さえることで、火災を未然に防ぐことができます。

また、市内でも住宅用火災警報器を設置していたことで、火災を初期の時点で発見し、被害を最小限にとどめた事例もあり、住宅用火災警報器の重要性が分かります。

日頃から、一人一人が火災予防に対する意識を持ち、「火の用心」を心掛け、火災のない街を目指しましょう。



住宅防火 いのちを守る7つのポイント!!

死者が発生した住宅火災の主な原因は、たばこ、ストーブ、コンロです。これらの火災を起こさないために「3つの習慣・4つの対策」を心掛けましょう。



習慣1
寝たばこは、絶対にやめる。

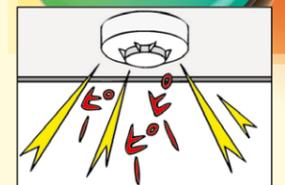
習慣2
ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。



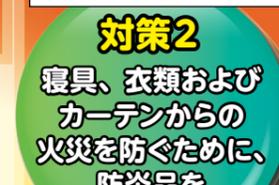
習慣3
ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



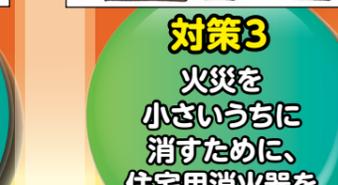
対策1
逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置・点検する。



対策2
寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。



対策3
火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を設置する。



対策4
お年寄りや体の不自由な方を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

